

# 平成28年度 天田財団 九州産学交流会開催される

7月23日に、公益財団法人天田財団主催 で九州産学交流会がソラリア西鉄ホテルにて 開催されました。

天田財団は、「金属等の塑性を利用した加工(塑性加工)及び高密度エネルギー下での諸特性を利用した加工(レーザプロセッシング等)に関する研究に係る助成を通じて、金属等の加工に関する学術の振興と新しい科学技術の創出を図り、もって我が国の産業および経済の健全な発展に寄与する」ことを目的として1987年に設立され、助成事業(研究を推進する「研究開発助成」と、国際交流を促進して人財育成に繋げる「国際交流促進助成」と普及啓発助成(助成事業の成果報告)を事業内容としています。

今回の産学交流会は、助成研究成果の普及 啓発と産学連携をより促進することを目的に して企画されました。今回は記念すべき第一 回で、開催にあたり当工業会も後援させてい ただきました。

天田財団 佐藤専務理事による主催者挨拶、 熊本大学 松本理事・副学長と当工業会 田名



熊本大学教授の記念講演

部会長による来賓祝辞に続き、記念講演では「KUMADAIマグネシウム合金と Muddle Through」と題し、熊本大学 先進マグネシウム国際研究センター センター長の河村能人教授が登壇されました。軽くて強くて燃えない新しい金属の開発への苦労を、Muddle Through(マドル・スルー)という言葉で説明されました。Muddle Throughとは、「泥の中、手探り状態で出口を探し求め進んで行く」という意味で、①泥沼に飛び込む②必死にもがく③這い上がる④もがいた分だけ力がつく、この成長が成功につながるとおっしゃっていたのが印象に残りました。

招待講演では、過去に天田財団の研究開発助成を受けられた九州の大学・研究機関の研究内容が講演されました。演題及び発表者は以下の通り。

- 1)「薄板部品のせん断加工における反りの発生と抑制」
  - …九州工業大学 廣田健治教授
- 2) 「燃料電池高性能化に向けたインプリントプロセスによるセラミックス微細表面加工」
  - …九州大学大学院 津守不二夫准教授
- 3)「ステンレス泊に対する高温ガス圧成形を利用した金型製造技術に関する研究」
  - …福岡県工業技術センター 谷川義博 専門研究員
- 4)「せん断打抜き加工における切断面性状評価」
  - …佐賀大学 萩原世也教授

懇親会の部へ続く...

〈長澤 敏光 ナサ工業(株)〉

懇親会はお隣の部屋、彩雲・花の間にて 17:00~19:00にて開催されました。



今年度の優秀板金技能フェア作品

アマトラでのである。である。というである。というである。というである。これである。というでは、いいのでは、い

食事の立食パーティーが行われました。

そこからはざっくばらんに名刺交換をして、 お互いの特徴・得意分野を語り合いました。

アマダ財団の熊本地震復興事業基金への感謝状贈呈のあと、優秀板金製品技能フェアの作品紹介がありました。会場の後ろには優秀板金製品技能フェアの歴代大臣賞受賞作品が飾ってあり、田名部製作所「フィルター」、ナダヨシ「240面体」、シンエイメタルテッ

ク「M200 ボルト・ナット」、ナサ工業「スケルトン エスカレーター」と九州の工業会が毎年受賞していること、技術力の高さに大学教授の皆様が感心しておられました。

それぞれの社の代表が作品の説明や社内での取り組みを紹介する時間の後は、福岡芸能鑑賞として「博多舞姫太鼓」が披露され、華やかな舞と演奏に感嘆しつつ、閉会となりました。

アマダ財団は長年、研究費を国の助成金を 上回る額ほど助成してきています。大学もき ちんと成果を上げています。あとは実用化、 産業化の部分が大事になってきます。大学の 成果・知識を利用してほしい。企業の技術・ ノウハウを活用してほしい。お互いを補うこ と、高めあうことで収益をあげてほしい。そ れがいい意味での循環を生み出します。

今回、全国で初めて産学交流会の地に九州 を選ばれたのは、財団が九州の大学とシート メタル工業会を高く評価しているからであ り、その可能性を信じているからだと言われ ました。今後はご期待に応えるべく、連絡を 密にして産学交流からの新分野、新産業の開 拓・発展へとつながっていく動きに注力して いきたいと思います。

〈植木 剛彦 (㈱ナダヨシ〉



自社の作品を説明する、長澤委員



「博多舞姫太鼓」の演奏



九州シートメタル工業会の会員各社を順番に訪問し紹介させていただくシリーズ第45回目は、長崎県長崎市小江町の有限会社 岸川製作所(小江工場)岸川一義社長と御子息の岸川海志(ひろし)氏にお話を伺いました。



岸川一義社長と御子息・海志氏

ご創業のきった のは、ち夏季ッ のは、ち夏季ッ (昭和 39 年) がに 開催さのご自宅を

改装し、自宅兼工場(岸川工作所)として初 代重雄社長が板金製作(建築部品製作)を始

められたのがきっ かけで、昭和56 年に会社設立し、 現在の『有限会社 岸川製作所』とし て事業を営まれて おります。現在2 代目となられる



工場内には BGM が流れていました

義社長は、その当時 17 歳で、将来は漁業関連の職業に就くつもりだったそうですが、ご両親の工場に引っ張り出され、17 歳から現在に至るまで、今年で勤続 50 年というキャリアをおもちです。



\_ スピニング加工機



スピニング加工による製品

絞り)を専門に行っており、一枚の鋼鈑からいろんな特殊形状に加工ができるそうで、長崎県内では珍しい加工技術でとても印象的でした。また、生産管理にも力を入れており、『赤字を出さない』『ムダのない工場』として、日々取り組まれているそうです。工場内では5S活動の一環として社員自ら月1回工場内のパトロールをおこない、改善活動も実施しています。

今後の事業展開について尋ねると、今は社 内のまとまりをとり、社内教育などに目を向 け、数年後には、息子さんの海志氏に事業を 承継し、今後の事業展開を望んでおられまし た。また、シートメタル工業会に入会された のも、当工業会会員である㈱三松の田名部社 長の薦めで、社員の育成や後継者の勉強のた めにもと入会されたのを機に、今年パワー アップ研修に3名受講され、積極的な社員 育成にも取り組まれておられます。海志氏は、 今年4月に小江工場にうつり、JMS 経営後 継者育成講座(アマダスクール)で経営につ いて学び、会社では人事担当として社員の評 価などを行っておられます。機械の無人化や マテハンを考慮した工場システムにする為に 勉強中だそうです。

仕事以外では、社 長は車が趣味で特に 高性能外車に魅力を 感じられるそうで す。『もともと、バイクが好きで40代 の頃は、ハーレーに



岸川社長(右)と インタビューする筆者(左)

乗ってたんだよ。』と熱く語っておられました。 最後に、海志氏に若手後継者が集まる企画 推進委員会に参加していただくお願いをし、 今回の取材を終えました。ご協力ありがとう ございました。 〈中村 充徳 (旬中村製作所〉

#### 会社概要

名 称:有限会社岸川製作所

代表者:岸川一義

住 所:本社工場 長崎県長崎市小瀬戸町 809-9

T E L: 095-865-2136 F A X: 095-865-3830

第二工場:長崎県長崎市小江町 2734-55

T E L: 095-842-4870 F A X: 095-842-4656 会社設立: 昭和 56 年

従業員:56名

# 第19回 定期総会開催

6月28日(火)、ホテルセントラーザ博多 3階(花筐の間)にて45社75名の会員の出席 により第19回定期総会が開催されました。

例年4月に行われる定期総会ですが、4月 14日から発生した熊本地震の影響により、 延期して6月の開催となりました。被災され た方々に心より.お見舞いを申し上げます。 一日も早い復旧を、心からお祈り申し上げま す。熊本の工業会メンバーの方々も無事に参 加されましたが、大変な状況の中お越しいた だきありがとうございました。



あいさつする田名部会長

定期総会は田名部会 長のご挨拶から始ま り、事業報告、決算報 告、役員改選、事業計 画(案)、予算計画(案) と報告され、審議の結 果、拍手をもって承認 されました。

また、第21回定期総会のタイミングで、「九州シートメタル工業会 20周年記念式典を行うことが決定いたしました。総務部会、企画推進委員会を中心に工業会一体となって成功できるように協力をお願いいたします。

続いて平成27年度板金技能検定合格者の発表と第28回優秀板金技能フェアの表彰式が行われました。技能検定合格者の発表では、



優秀板金フェアの表彰風景

17名の方が合格され、うち1名特級に合格 されるなど工業会メンバーのレベルが上がっ てきています。

優秀板金技能フェアの表彰ではナサ工業の「経済産業大臣賞」をはじめ、今年も九州の 企業が上位の賞を受賞し大活躍でした。

第2部では、独立行政法人 中小企業基盤整備機構 国際化支援課シニアアドバイザーの、谷 英一氏に「中小企業の海外展開のポイント」と題して、様々な海外経験からの中小企業がこれから海外に出る際に気を付けるポイントを講演していただきました。

そしてもう一人、連携推進課チーフアドバイザーの、段谷 陽一郎氏に「進めよう!異業種連携~新連携のご紹介」と題して、異業種連携の問題点とメリットについて講演をしていただきました。

第3部の懇親会では、近況報告など活発な 意見交換で盛り上がり無事閉宴となりました。

この定期総会より、九州シートメタル工業会にて熊本地震による熊本城修復のための義援金を募集し、7月31日の締め後、合計¥85,892を振込することができました。寄付していただいた会員の皆様には、深く御礼申し上げます。

〈植木 剛彦 (株)ナダヨシ〉



講演する谷様



講演する段谷様



懇親会場にて



# パワーアップ研修会

#### 平成 28 年度 パワーアップ研修会 5 日間のカリキュラム

参加会員:13 社23 名

日時	研修内容
6月10日(金)・6月11日(土)	リーダーの役割・部下の指導についてリーダーシップ
(2 日間 講習)	を活かして職場改善ノウハウ習得
8月25日(木)	自分の職場の中で見つけた作業について、優先順位の
(フォローアップ1回目)	高い改善テーマを決めて、観測したデータから準備作
	業や段取り作業の中身を集計して、グラフなどを作成
	して分析結果をまとめる。
10月28日(金)	前回の分析結果から対象作業の時間短縮目標を設定し
(フォローアップ2回目)	て、対策案・効果を確認する。
11月18日(金)・11月22日(火)	4日間の研修で、自分の改善テーマについて上司の方を
(受講者が多かったので、2回に分け	招いて、資料を作成しその成果を発表
て成果発表会を開催)	



#### 【パワーアップ研修会(6/10、11)】

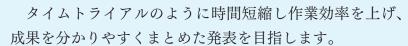
社会人としてのマナーやコミュニケーション の大切さ等を学ぶことが出来ました。

名刺交換や会釈の練習は実践的でマナー本を 読むのとは違い人対人で緊張感を体験しながら と良い練習になりました。

特に面白かったのはトランプを使用したタイムトライアルです。

グループ対抗での時間を競うゲームで、整理 整頓・作業効率の大切さがすごくわかりやすい

ゲームでした。

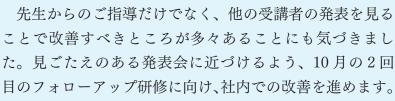


実践交えての研修で面白かった2日間の研修でした。



#### 【フォローアップ研修 1 回目(8 / 25)】

各自が研修会からここまででまとめた内容を発表しました。







# 工場視察研修会

9月9日(金)~10日(土)の1泊2日、11社20名の参加で、東北地方への工場視察研修会が開催されました。前日東北地方へ台風が接近し大雨となり危ぶまれましたが、無事予定通りに大規模改修中の福岡空港第1ビルに集合し、空路にて仙台へ。仙台空港での昼食後、大型バスに乗り込むためターミナルビルから駐車場へと歩いている途中に、この高さまで津波が来たという記録が外壁に刻んでありました。仙台空港も東日本大震災の際には、甚大な被害を受けておりました。最初の視察先岩沼市の三光総業(株様までは、空港からバスで15分程度。空港周辺は津波の影響かまだまだ建物が少なく、所々に公園が整備され、その中には丘の様な高台があり、津波の際の避難場所が設けてありました。田んぼには一面見事に稲穂が実っており、津波からの復興を感じましたが、前日の台風の影響か倒れているのが残念でした。



三光総業様の工場内

三光総業㈱様は、三和シャッター等のスチール・ステンレス枠の製造をされており、東日本大震災で工場、機械全てを津波で流され全壊後、わずか11ヶ月で見事に再開されました。

震災発生後すぐに社員全員無事自主避難をし、海抜4mのところに8mの津波が押し寄せ何も残りませんでしたが、一人のけが人も出ずに社員だけは残りました。必ず会社を立ち上げるが給料は払うことが出来ないと社員に説明し、33名から27名に減ったものの、屋根だけ残っていた工場のがれきを撤去

し、壁の作り直しも社員でされたそうです。自衛隊でがれきの撤去をしてくれますが、道路までで敷地内は自分達でしなければならなかったとか。がれきの中には、他から流れ着いた写真や通帳、位牌といったものも…。機械は海水や砂でダメに。復旧に1億8千万円かかりましたが、1/4は自己資本で、残りは何とか6次でグループ補助金をもらうことが出来、調達しました。その内の1億2千万円程が機械ですが、アマダの全面協力で最初の3年間は月々数万円の

返済と金額を低く設定してくれた そうです。仙台の倉庫への移転も 考えたそうですが、市街化調整区 域ということで許可がおりずに別 意。震災直後の支払いは東北の人 はみんな待ってくれたけど、他の 地方の方はなか思うよう食料 やガソリンも1ヶ月程入手困難が 続きかなり厳しい生活だったとも ですが、人はそういったことも ですれてしまうものだと…。た



三光総業様の玄関前にて

## 工業会からのお知らせ

だ実際に経験した者にしか分からないし、自分の身は自分でしか守れないとおっしゃっていました。蓄積したものが津波で流失して半年程は苦労しましたが、三和シャッターからバラ図付で送ってもらったとのことでした。今では震災前の 1.5 倍から 1.8 倍までになり、人手不足なのですがほとんど人は来ないので、中国の実習生を 3 名入れられています。



ネクスト様にて会社案内

東北道で途中休憩を取りながら1時間程度の移動をして、2つ目の視察先栗原市の㈱ネクスト様へ。東京エレクトロン㈱等の取引において、精密板金・キャビネット製造・ステンレスの溶接行程の組織的な取り組みに特徴があります。東日本大震災の際、栗原市は唯一震度7を観測、震度計は振り切ってしまったとか。ヤフオクドーム2個分の自社の土地の地山を削った硬い地盤が幸いしたのか、ガラスが1枚ひびが入った程度の被害で、電気さえくれば明日

からでも操業出来る状態だったそうです。震災後福島第一原発事故のため、原発から半径 200 km以内より撤収した機械メーカーもあった中、アマダさんだけは不眠不休で親身に対応をして下さったことが嬉しかったとのこと。「人」・「技能」・「技術」・「設備」を 4 本柱に、板金を中心としているので溶接を匠の技とされてました。ISO14001 と 9001 を自分達の力だけで取得しましたが、取り組みの際にいろいろ学んだことで 14001 は返上し、現在は 9001 のみだそうです。工場内には  $5 \times 10$  等大物に対応した高さ調整が可能な定盤がおいてありました。年間 40 台だった製品も 80 台へと倍増し、敷地内にある各工場と青森にある工場とで一貫して自社 内で製造されていました。

仙台市内のホテルにチェックイン後、ホテルからバスで10分程の近くにある懇親会の会場「びわね」へ移動。アマダ東北支店おすすめの郷土料理店とのことで期待が膨らみます。田名部会長の挨拶、乾杯の後に、一人一人自己紹介をし、地元の日本酒を堪能しながら大いに盛り上がり懇親を深めて行きました。

最終日はバスガイドさんも一緒に乗車してスタート。東日本大震災の際に津波に襲われた女川へ向かいます。途中で語り部の方も乗車。復興の



懇親会にて

シンボル、高台にあるにも関わらず津波に襲われた病院等各所を視察しながら女川駅へ。女川は嵩上げを選び、駅前周辺の土地を町へ譲渡し、とにかく復興を急ぎました。駅そのものは内陸の方へ引っ込めた形で移動し、駅前に都市機能を集約したコンパクトな町づくりをされています。駅は町のものでJRが間借りする形にしており、元旦の日の出が真正面に見える位置にあるとのこと。その駅の正面にはレンガ敷の通りがあり、それを中心とした街並みが形成させています。その中のダンボルギーニ等を視察。基本的には車を駐車場に止めて、自分の足で歩いて町の中をまわる様にされてありますが、将来のことを考え、レンガを剥いで道路へ転用出来る様にも設計されてあるそうです。若い町長が自分達の先のことを見据えて考え、実践され



復興途上の女川

ていました。住宅もまだまだ足りず建設中ですが、 先を急いだために価格の設定等今になって問題も浮 き彫りになっているとのこと。元々過疎が進んでい たとはいえ、震災の影響で1万人程の人口が半減す る程流失してしまったとか。津波には襲われたけど、 やはり海が良く、海が見える所に住みたいとおっ しゃっていたのが印象的でした。

女川の視察後昼食会場へ移動。仙台名物牛タンの



松島にて

お店「利久松島店」へ。博多シティにもありますがいつも行列の出来る人気のお店です。昼食後に日本三景の一つである松島を観光。その後仙台空港へと戻り、再び空路にて福岡への帰途につき無事に解散となりました。研修会に参加された方々、お疲れ様でした。ありがとうございました。またの参加をお待ちしております。

〈白水 靖久 (株)新栄製作所〉

## 板金図面検定合格おめでとう

第10回目の『板金図面検定試験』が平成28年8月20日に実施されました。

7月に2日間の検定前講習を福岡で開催し、下記27名(1級 14名・2級13名)の方が、 難関を突破され見事に合格されました。

1 級合格者		
氏 名	事業所	
林 正一郎	株式会社 伸栄金属製作所	
別府 建司	リョーユウ工業 株式会社	
河邉 美穂	日新産工株式会社	
岸川 勇介	株式会社 三松	
藤井 司	株式会社 立売堀製作所 大阪工場	
山口 祐一	リョーユウ工業 株式会社	
中園 達也	日創プロニティ 株式会社	
井出 功栄	株式会社 三松	
大塚 岳彦	株式会社 鐘川製作所	
松﨑 智也	株式会社 鐘川製作所	
三浦 涼介	株式会社 伸栄金属製作所	
手嶋 玲佳	三和金属 株式会社	
長畑 純一	株式会社 鐘川製作所	
桑崎 学	株式会社 鐘川製作所	

2 級合格者	
氏 名	事業所
陳 慧	株式会社 三松
瀬戸口晃紀	ナサ工業の株式会社
平木 健太	株式会社 三松
有田有愛加	株式会社 三松
野上 洵	ナサ工業の株式会社
田中 雅則	リョーユウ工業 株式会社
阿部 哲	株式会社 三松
田川 恭輔	株式会社 田名部製作所
鳥田瑛里菜	株式会社 ヤスナガ
田邉 大助	株式会社 伸栄金属製作所
松下 貞宗	株式会社 三松
天河 孝文	ナサ工業の株式会社
柿本 英幸	株式会社 三藤製作所

## 合格者のコメント



板金図面検定 1 級合格 株式会社伸栄金属製作所 林 正一郎

今回が初めての受験でし たが、受験に向けて楽しく

勉強をすることができました。板金展開の仕事を任されている身ということもあり、新たな知識の獲得や、用語の意味を知ることで、現場との意思疎通ができるようになるなど、日々の勉強を重ねる中で、スキルアップを実感することができました。今回の受験の経験を活かし、今後とも新たな知識を積極的に身につけ、技術者として日々成長していこうと思います。



## 板金図面検定1級合格 リョーユウ工業株式会社 別府 建司

板金図面検定前講習を 受けてから時間があっと

いう間に過ぎていき、気が付いたら盆休み。

「もう勉強をしなくては!」と思い、盆休 みはほぼ缶詰状態で勉強しました。

試験数日前には、今回受験するメンバーと 一緒になって、朝・晩と仕事の合間を使って 勉強したことが、合格に繋がったと思います。 全員合格できて本当によかったです。



板金図面検定 1 級合格 日新産工株式会社 河邉 美穂

初めて講習を受けて、同じような仕事をしている人がこんなにいるのかと、目新しくて楽しかったです。2日間も講習で仕事に穴を空けてしまったので、何とか合格しなくてはと思っていました。「合格だったよ」と聞いた時、

本当にホッとしました。このような機会を与えてもらえたことがとても嬉しいです。少しでも 仕事に活かせるように、これからも頑張りたいと思います。



板金図面検定 2 級合格 株式会社三松 東シダイ 陳慧

コメントを発表させてい ただいてありがとうござい

ます。

以下は私の試験準備や勉強方法について紹介させていただきます。事前講習でもらったテキストを二回、三松試験過去問を、三回勉強していました。実技テストが難しいため、何度も描いたり確認したりしていました。分からないことは先輩に聞いたり、討議したりしていました。



板金図面検定 2 級合格 ナサ工業株式会社 瀬戸口 晃紀

無事2級に合格すること ができ、よかったです。

今回の検定を通して知らなかった専門知識 を知ることができました。

勉強した内容を今後の仕事の中で活かして いきます。来年は1級に合格できるよう、技 術・技能の向上に努めます。



今回のマイブームを担当させて頂きます、 アマダの荒木隆文です。

平成元年、当時の㈱アマダメトレックスに入社し、福岡にて7年間勤務し、その後、栃木、広島、兵庫、大阪と、転々と転勤しながら、21年振りに九州に戻ってきました。今後は事務局の一員として頑張りますので、宜しくお願い致します。

転勤を繰り返しながら、ずっと続けて行き たいと思うような事に兵庫県にて出会いまし たので、紹介させて頂きます。

兵庫県神戸市は海と山に挟まれた土地に人が住んでいるような所の為か、日常的に山を歩く人が非常に多く、私も所員に誘われて、山を歩くようになりました。

目標は、六甲縦走大会という、須磨浦公園と言う所から宝塚まで、約56kmの山道を歩く大会が有り、抽選で2000人が一度に宝塚を目指して歩きます。低い山で240m程、高い所でも980m位の山ですが、平地を56km歩くのも大変なのに山道を56km、上ったり下りたりを繰り返しながら六甲連山を歩きます。最初の頃は、少し歩いただけで挫折してし

まい、皆について行けずに一人でのろのろと 歩いていました。それが悔しくて、練習に1 人で歩くようになり、毎週のように山を歩く 練習をして、かなりのスピードで歩けるよう になりました。今でも疲れてくると、山頂同 士で橋を掛ければこんなにきつい思いをしまい いでいいのに、、などと思いながら歩きまや、 新緑や紅葉や花、遠くまで見える景色を楽し めるようになり、(猪や蛇に会うと怖い思い もしますが、、)何よりも空気が美味しい!ストレスも何もかも吹き飛ぶような爽快感が山 には有ります。

それから、10年、時間が有るとつい、山 に行ってしまうようになりました。

4月に福岡に転勤となり、太宰府市の宝満山に早速行ってきました。神戸の山とは違う景色に感動しながら、階段だらけの山道をひたすら歩き、約830mの宝満山の頂上に辿り着いた時、思わず深呼吸して、笑顔になりました。

山登り、言うよりは山歩きと言う方が合っているような、軽い気持ちで山道を歩くのが私の趣味になりました。健康にも良く、精神的にも良い、山歩き。宝満山を歩いていると、かなりお年を召した方もたくさん歩いていました。(走っている人もいましたが、、)あんな風に年をとりたい、と、山で出会う元気なお年寄りを見ると、いつも思う荒木でした。

〈荒木 隆文 (株)アマダ〉



宝満山頂上にて (上の足だけ写っている御神石に上がる不届者はたまたま写った 知らない人です。)



宝満山頂上からの風景

# TOPDGS

### 三藤製作所 ~資格取得のス・ス・メ~

現在、弊社での取り組みの一環として、資格 の取得を推進しております。

2010年度に個人のスキルアップと弊社社員が井の中の蛙にならない為に『全員が技能士』を社の目標に掲げ取り組んできました。

2016年8月現在までに半数が1級技能士、 残りの半数も2級技能士の資格を所有するまで になりました。

弊社での資格取得はシートメタル工業会の板 金図面検定、機械板金・数値制御ターレットパ



ンチプレス板金の技能検定の合格が主になりますが、その他にも TIG 溶接、半自動溶接、アーク溶接などの溶接技能者資格中型・大型トラック運転、フォークリフト、ユニック車、玉掛け、移動式クレーン、高所作業者などの車両・運搬資格、安全衛生管理者、危険物取扱などなど技能講習や特別教育なども含めれば、多種多様な資格取得を目指し、今も若手社員を中心に終業後・休日を使い自身の能力向上と多少の資格手当の為に日々努力している最中です。

最今、資格及び免許の所持が大変重要になってきています。



仕事をしていく上で安全面での基準・教育もますます厳しくなっているため、工場および現場で作業するさいにもきちんとした資格を所持していないと、仕事をすることも出来なくなってきています。弊社では過去大きな事故などは起きていませんが、福岡県

の製造業のうち労働基準監督署に報告されている分で、年間約5000件もの労働災害が起こっています。社員の安全とお客様からの期待・要望、仕事の将来の展望を考えると資格の取得は大事なことだと思います。

自分自身の技能と知識の証明の為、安全に仕事を行う為、しいて言うならお金の為にもムダ ととらえず新たな資格にチャレンジしてみてはいかがでしょうか?

今の仕事と一見関係ないような資格でも、意外なところで繋がって視野と世界がひろがっていく、かもしれません。

〈藤 雄一朗 (株)三藤製作所〉

TOPICS コーナーは、編集委員以外の多くの会員様の意見や写真を掲載していきたいと思います。掲載ご希望の方は、事務局まで!

## 編集後記



今年は非常に暑い夏でした。熱中症等はなかったでしょうか?猛暑に加え、 しばらく台風も発生せず、雨も全く降らない時期が続いたと思えば、立て続 けに台風が接近したり、記録的豪雨になったりとあらためて自然の驚異を感 じました。今回の東北への工場視察研修会にも参加致しましたが、想定外と いったことがない様、常日頃から災害に対しての備えをしたいものです。ま

だまだ暑い日が続き、寒暖の差も大きくなりますので、引き続き熱中症にはお気を付け下さい。 〈白水 靖久 (㈱新栄製作所〉



#### 今回の表紙

高千穂峡にある「真名井の滝」

日本の滝百選に指定されている名瀑で、約 17 mの高さから水面に落ちる様は高千穂峡を象徴する風景です。

天孫降臨の際、この地に水がなかったので、天村雲命(アメノムラクモノミコト)が水種を移した「天真名井」から 湧き出る水が水源の滝と伝えられています。

「真名井(まない)の滝 ライトアップ」

夏季期間中は、真名井の滝と遊歩道がライトアップされ、 幽玄かつ神秘的な雰囲気を楽しめます。

〈黒木 雄介 (株)昭和〉

シートメタル 九州 第46号 (九州シートメタル工業会会報) 発行日 平成 28 年 9 月 25 日

発 行 九州シートメタル工業会

事務局 株式会社アマダ 九州支店 〒 816-0912 福岡県大野城市御笠川 1-9-4

TEL 092-580-8570

九州シートメタル工業会 ホームページ http://www/kyushu-sma.gr.jp ホームページアドレス・メールアドレスを変更された会員の方は、事務局までご連絡下さい。